KENWOOD

MP3対応CDプレーヤー

D919

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

Functional Operation

ANALYZER Control

MP3 Mode

使いこなし!
ファンクショナルオペレーション

Functional Operation

ここさえ読めばひとまずOK!
イージーオペレーション

EZ Operation

EZ Operation

© PRINTED IN JAPAN B64-1689-00 (+)
01/12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 00/12 11 10 9 8 7 6 5 4 3

Contents

ここさえ読めばひとまずOK!
イージーオペレーション

EZ Operation

使いこなし!　ファンクショナルオペレーション

Functional Operation

MJ919, MZ919, M919, Z919と接続している場合のMP3 Mode操作はこれらの取扱説明書をご覧ください。

困ったときのお助けページ! ヘルプ

Help

付録

Appendices

本書の読みかた

この取扱説明書では、本機の使いかたを大きく次の２つのブロックに分けて説明しています。

ここさえ読めばひとまずOK!
イージーオペレーション

すぐに使いたいかたのために、必要最小限の機能をできるだけ簡単に説明しています。
ここだけ読めば、とりあえずお使いいただけます。

使いこなし!　ファンクショナルオペレーション

Functional Operation

すべての機能をステップバイステップで、かつ視覚的に説明しています。
ここを読めば、十分に使いこなすことができます。

これらのほかに、思ったとおりに動作しないときに読んでいただきたい［Help］、本機の取り付け方法などを説明した［Appendices］があります。

短かく押す
ボタンをチョンと押すことを表します。

1秒以上押す
1秒以上押す操作を表しています。

動作が始まるまで、または画面の表示が変わるまでボタンを押し続けることを表します。
約１秒間押します。

本書でのマーク

CDの操作
CDをプレイする操作を表しています。

アナライザーの操作
スペアナの操作を表しています。

注意
ケガなどを防ぐための大切な注意事項を表しています。

メモ
本機の損傷を防ぐための注意事項を表しています。
また、機能・使用方法の制限や使いかたのアドバイスも表しています。

Functional Operation
ANALYZER Control
MP3 Mode
EZ Operation
Help

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため「安全上のご注意」
をご使用の前によくお読みください。

絵表示について：
この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

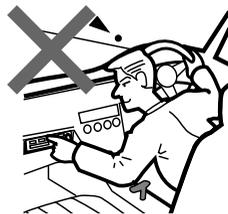
絵表示の例

⚠記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

❶記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

交通事故の発生を防ぐため、必ず以下の事項をお守り下さい。

運転者が以下のような行為をするときは、必ず、安全な場所に車を停車させてから、行ってください。
●音量調節などのカーオーディオの操作

実 施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。

以下のような異常があった場合は、直ちに

使用を中止し、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。
●音が出ない
●ディスプレイが表示されない
●異物が入った
●水がかかった
●煙が出る
●変な匂いがする

禁 止

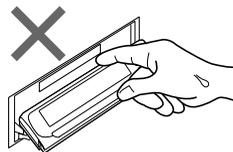
修理は必ず購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所にご依頼ください。お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。

禁 止

製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。

⚠注意

禁 止

操作パネル部の開閉中には、手や指を近づけないでください。挟まれてケガをすることがあります。

禁 止

ディスク挿入口に手や指を入れないでください。ケガをすることがあります。

禁 止

製品は、車載用以外としての用途では使用しないでください。

禁 止

本製品に、強い衝撃を与えないようにしてください。ガラス部品を使用しているため、割れてケガをするおそれがあります。

使用上のご注意

本機は下記のセンターユニットのいずれか１台に接続できます

❖マルチコントロールMDチェンジャーレシーバー
“MJ919, MJ909* ”
❖マルチコントロールMD/CDレシーバー
“MZ919, MZ909*, MZ907*”
❖マルチコントロールMDレシーバー
“M919, M909*, M707*”
❖マルチコントロールCDレシーバー
“Z919, Z909*, Z707*”
＊印の機種は一部の機能が制限されます。

取り付け時の注意

直射日光のあたる場所、熱風のあたる場所、水のかかる場所、しっかりした取り付けのできない場所、振動の多い場所には設置しないでください。

セットのお手入れについて

本機の前面パネルが汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布でからぶきしてください。固い布や、シンナー、アルコールなど揮発性のものでふくと、傷が付いたり文字が消えることがあります。

結露について

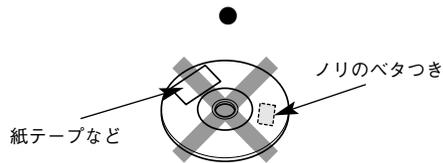
寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露（水滴）が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではCDの読み取りができなくなります。
このようなときは、CDを取り出して約１時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。
もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へ連絡してください。

温度について

直射日光下で窓を閉めきっていると、自動車内は非常に高温になります。
本機内部が60℃を越える高温になると、保護回路が働いてCDの演奏ができなくなります。
このようなときは、車内の温度を下げてください。保護回路機能が解除され、演奏ができる状態になります。もし正常に動作しないときはリセットボタンを押してください。

使用できないCD

記録面や、レーベルが印刷されている面に紙テープなどを貼らないでください。
CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどのノリがはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCDプレヤーにかけるとCD が取り出せなくなったり、故障することがあります。

●

特殊な形状のCDは使用できません。必ず円形のものをご使用ください。円形以外のCDを使用すると故障の原因になります。

●

記録面（レーベル面の反対側）が着色してあるものや汚れているCDは引き込まない、取り出せないなどの誤動作をすることがあります。

●

音楽CDは COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークが付いているCD以外の使用はしないでください。

●

レーベル面にシールの貼ってあるCDを使用すると、CDが変形したり、シールがはがれることがあります。本機の故障の原因となることもあるため、レーベル面にシールの貼ってあるCDは使用しないでください。

CDの取り扱いについて

CDの汚れや、ゴミ、キズ、反りなどが、音飛びなどの誤動作や、音質劣化の原因になることがあります。
取り扱いは記録面に触れないようにしてください。
（レーベルが印刷されていない面が記録面です。）

●

CD-R/CD-RWは記録面が柔らかくなっています。通常の音楽CDに比べ、指紋や傷に対する影響が大きくなりますので、取り扱いには特に注意してください。(CD-R/CD-RWに記載している注意事項をよく読んで使用してください。)

CDの保存

直射日光があたる場所(シートやダッシュボードの上)など、温度が高い場所には置かないでください。

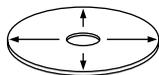
●

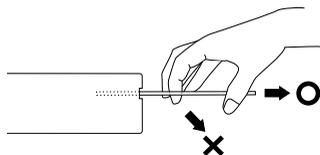
CD-R、CD-RWは通常の音楽CDに比べ、高温、多湿の環境に弱く、一部のディスクでは車内に長時間放置すると劣化して使用できなくなる場合があります。

●

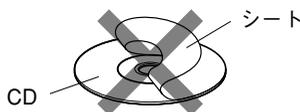
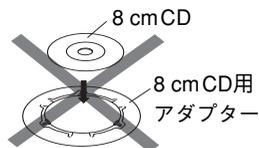
長期間演奏しないときは、本機からCDを取り出して、ケースに入れて保管してください。
キズ、汚れ、反りの原因になりますので、ケースに入れずに重ねて置いたり、斜めに立てかけて保存しないでください。

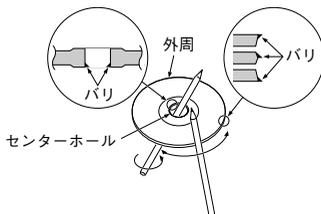
CDのお手入れ

CDが汚れたときは、市販のクリーニングクロスや柔らかい木綿の布などで、中心から外側に向かって軽くふき取ってください。
従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。

CDの取り出しかた

本機からCDを取り出すときは水平方向に引き出してください。
下側に強く押しながら引き出すとCDの記録面に傷を付ける原因となります。

CD用アクセサリーについて

音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリー(スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど)は故障の原因となりますので使用しないでください。

●

市販の8cmCD用のアダプターも使用しないでください。ディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。
本機で8cmCDを使用する際にアダプターは必要ありません。
また、接続するCDチェンジャーで8cmCDを使用する場合は別売の8cmCD用マガジンをご使用ください。

新しいCDを使うときは

新しいCDを使うときは、CDのセンターホールや外周部に"バリ"がないことを確認してください。
“バリ” がついたまま使用すると、CDが挿入できなかったり音飛びの原因になります。"バリ"があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。

AUX端子接続時のご注意

接続する機器の出力レベルが大きすぎると音声が歪むことがあります。
また、逆に出力レベルが小さすぎるとスペアナ表示が正しく動作しないことがあります。

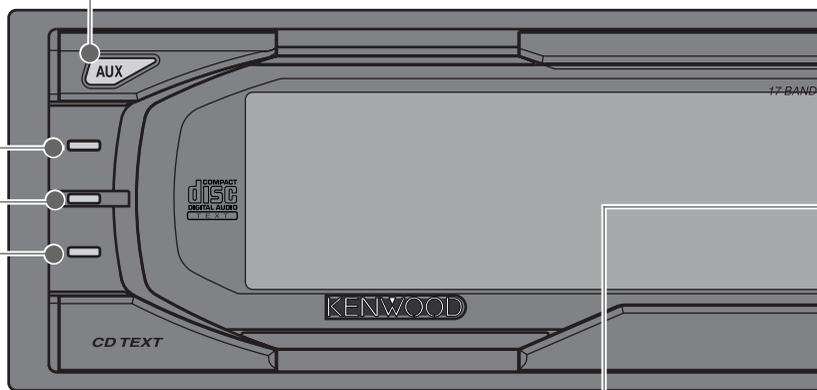
AUXシステムをオンにします。

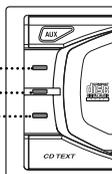
AUX ON

"AUX ON"と表示されるまで押し続けます。
AUXシステムがオンになり、センターユニット（MJ919/ MZ919/ M919/ Z919）のソース選択項目に"AUX"が加わります。

AUX入力されているソースを聴くには・・・

または、センターユニット（MJ919/ MZ919/ M919/ Z919）のソース選択で"AUX"を選ぶとAUX端子に接続した機器の音声が聴けます。
また、AUXモード中にAUXボタンを押すと、本機のCD音声に切り替わります。以降AUXボタンを押すたびにAUX音声とCD音声が交互に切り替わります。

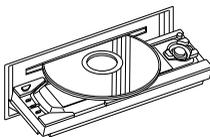
- 本機をMJ919/ MZ919/ M919/ Z919以外のセンターユニットに接続時は、ソース選択項目に"AUX"は加わりません。本機にCDがセットされているときに、AUXボタンを押してAUXモードに切り替えてください。このときセンターユニットは"Tr01:0:00"と表示します。
- センターユニットでソース選択中にAUXボタンを押すと、AUXモードに切り替わらない場合があります。
- LZ-M700/ VZ907を接続している場合、AUXモード時の画面に表示されるソースマークは"?"となり、ソースモード表示は"ALL OFF"となります。

状態表示インジケーター

"AUX ON"設定時に点灯
本機内にCDが入っているときに点灯
本機内のCDが12cmタイプのときに点灯

本機にMJ919/ MZ919/ M919/ Z919以外のセンターユニットを接続している場合、一段目のインジケーターはAUX音声時のみ点灯します。

3種類までオリジナルのスペアナ表示を設定できます。

（スペアナ表示のユーザー設定 ☞ 12ページ）

CDをプレイするときは…

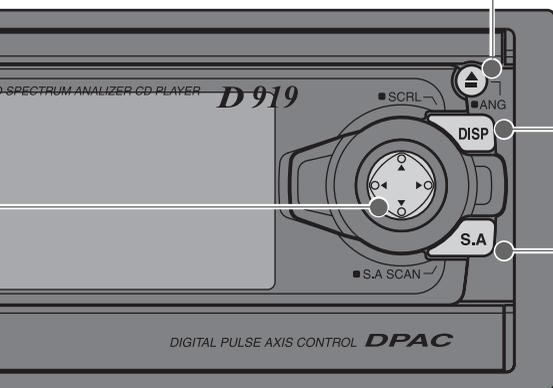
⏏ を押して操作パネルを開き、プレイするCDを差し込みます。
CDが引き込まれパネルが閉まります。

CDを取り出すときは…

⏏ を押します。
操作パネルが開き、CDがイジェクトされます。⏏ をもう一度押すとパネルは閉じます。

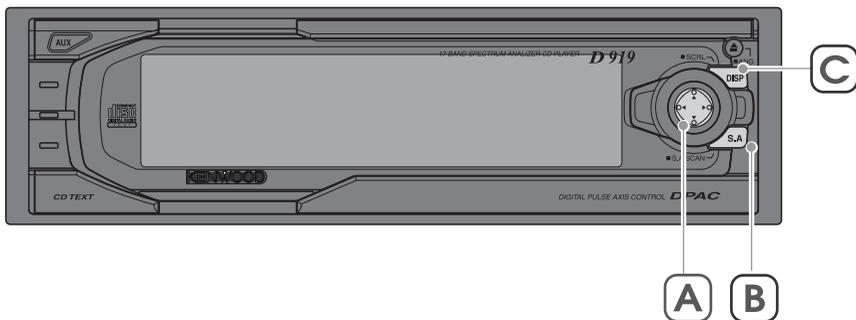
操作パネルの角度を調節するときは…

1秒以上押します。操作パネルが1ステップずつ3段階にスライドします。

注意

操作パネルが開いたときにシフトレバーなどに干渉する場合は、安全に注意してシフトレバーなどを動かしてください。

スペアナの表示を切り替えます。

文字情報の表示を切り替えます。

ANALYZER Control

アナライザーの切り替え

スペアナ表示を切り替えます。

押すたびに次の順で切り替わります。

表示	読み
EXPLOSION	エックスプロージョン
PEAK HOLD	ピークホールド
SHINKIROH	シンキロウ
PROMINENCE	プロミネンス
CANYON	キャニオン
BLIZZARD	ブリザード
MUSIC SCOPE	ミュージックスコープ
SIDE WAVE	サイドウエーブ
SPEANA OFF	スペアナ表示OFF
EQ CURVE	イコライザーカーブ（センターユニットがDSP機能使用時）
SPEANA USER1	スペアナ　ユーザー1
SPEANA USER2	スペアナ　ユーザー2
SPEANA USER3	スペアナ　ユーザー3

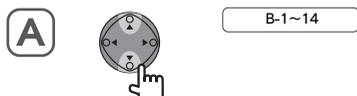
スペアナ表示のユーザー設定

スペアナのブルー部（センターバー）とホワイト部（サイドバー）の組み合わせをユーザー独自に設定して３パターンまでメモリーしておくことができます。

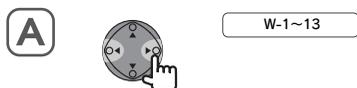
1 スペアナ　ユーザー1～3を選択します

SPEANA USER1~3

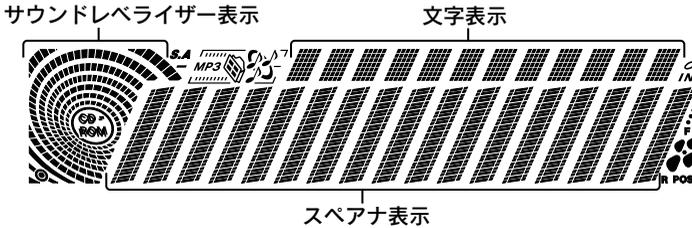
2 ブルースペアナを選びます

B-1～14

押すたびに、ブルースペアナが14種類から選択できます。

3 ホワイトスペアナを選びます

W-1～13

押すたびに、ホワイトスペアナが13種類から選択できます。

ブルースペアナまたはホワイトスペアナを切り替えたときは、スペアナの種類は“B-OO / W-OO”と表示されます。

スペアナ表示を切り替えることができます。

文字表示の切り替え

文字表示部の内容を切り替えます。

押すたびに次の順で切り替わります。

DSPのポジション設定状態はセンターユニットの設定に連動して F R POSI インジケーターに表示されます。

DSP設定のスクロール表示

DSPの各設定を繰り返しスクロールして表示します。

（センターユニットがDSP機能使用時）

SCROLL ON

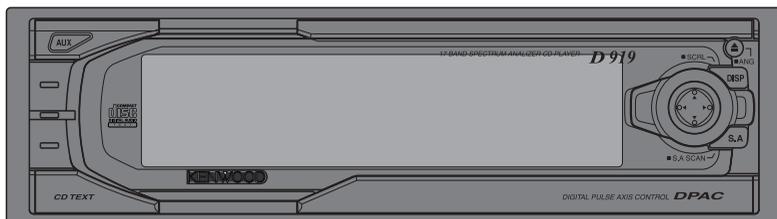
1秒以上押すたびに、スクロールがオン/オフします。

デモンストレーション

スペアナ表示を次々に切り替えて表示します。

1秒以上押し続けると、デモンストレーションがオンになり、スペアナ表示を次々に切り替えて表示します。

S.AまたはDISPボタンを押すとデモンストレーションは解除されます。
なお、工場出荷時はデモンストレーションがオンに設定されています。

MP3 Mode

MP3ファイルプレイ

MP3ファイルを聴きます。

1 メディアを挿入します

本機にMP3ファイルが収録されているメディアを挿入します。

2 MP3ファイルをプレイします

ソース選択でCD Modeを選択してください。

- 本機でプレイできるメディアはCD-ROM, CD-R, CD-RWです。また、フォーマットがISO9660 level1または level 2のメディアを使用してください。MP3ファイルの書き込み方法や注意などがHelp MP3 (p18)に記載してあります。メディアを作成する前にご覧ください。
- プレイされるまで、MP3ファイルが収録されているメディアかを確認するため、時間がかかります。MP3が収録されたメディアと確認されると"MP3"と"CD-ROM"インジケーターが点灯します。
- ファイルネームやフォルダネームは表示できません。("NO TEXT"と表示されます。)
- インジケーターはCDが音楽CDの場合は回転しているように点滅します。また、MP3メディアの場合は、ファイルが有ると同時点灯します。

ポーズ

現在プレイ中の曲を一時停止します

もう一度押すとプレイを再開します。

ポーズ中は、MP3関連の操作（ファイルサーチなど）はできません。このような操作を行う場合には、ポーズを解除してください。

ファイルサーチ

順に曲を選びます。

押すたびに、次の曲、または現在プレイの先頭/前の曲へとファイルサーチします。

- ファイルサーチにはフォルダ階層の状態により時間がかかることがあります。
- マニュアルサーチはできません。

- 本機をMJ909/ MZ909/ MZ907/ M909/ M707/ Z909/ Z707に接続しているときは、下記の方法でMP3ファイルをプレイすることができます。
  なお、本機をMJ919/ MZ919/ M919/ Z919に接続している場合は、それぞれに付属している取扱説明書をご覧ください。
- LZ907/ VZ907/ LZ-M700を接続時はLZ907/ VZ907/ LZ-M700のオーディオコントロール画面に使用できないキーが表示されることがあります。
- 操作はセンターユニットで行います。なお、本説明に使用しているボタンの形状は実際のボタンとは異なります。

ファイルリピートプレイ

現在聴いている曲を繰り返しプレイします。

押すたびに、ファイルリピートがオン/オフされます。

ランダムプレイ

現在聴いているフォルダ内の曲をランダムな順でプレイします。

押すたびに、ランダムプレイがオン／オフされます。

CDが入らない

原因	対処
すでにCDが入っている。	入っているCDを取り出してから入れてください。

CDのプレイ中に振動で音飛びする

原因	対処
●取り付け角度が30゜を超えている。	●30゜以下になるように取り付けしなおしてください。
●取り付けが不安定になっている。	●しっかりと取り付けしなおしてください。なお、駐停車中でも音飛びする場合や同じ場所で音飛びする場合はディスクに原因があります。

CDをプレイできない

原因	対処
●CDが裏返しである。	●レーベル面を上にして入れなおしてください。
●CDが異常に汚れている。	●「CDのお手入れ」(9ページ)を見て、CDをクリーニングしてください。
●結露している。	●しばらく放置してから使用してください。(8ページ)

CDがイジェクトできない

原因	対処
CDがイジェクト途中で止まっている。	EJECTボタンをCDがイジェクトするまで押し続けてください。

CDの音質が悪い（ディスクをプレイ時に雑音が入る）

原因	対処
● CDの録音状態が悪い。	●他のCDをプレイして問題がなければ、そのディスク自身に原因があります。
●CDに傷や汚れがある。	●「CDのお手入れ」(9ページ)を見て、CDをクリーニングしてください。

システムに異常があるときは以下の表示でお知らせします。

：CDプレーヤー部が正常に動作していない。
➩CDを入れなおしてください。CDが取り出せない、またはCDを正しく入れなおしても点滅のままの場合は、電源をオフにしてお近くのケンウッドサービス窓口へお問い合せください。

MP3 Mode

MP3ディスク/MP3ファイルがプレイできない

●ISO9660 level1/2に準拠して記録されていない。
●MP3ファイルに拡張子が付いてない。
●ディスクに傷や汚れがある。

●ISO9660 level1/2に準拠したディスクを使用してください。
●MP3ファイルに拡張子“.MP3”を付けてください。
●「CDのお手入れ」(9ページ)を見て、ディスクをクリーニングしてください。

MP3ファイルをプレイ中に音飛びする

ディスクに傷や汚れがある。

「CDのお手入れ」(9ページ)を見て、ディスクをクリーニングしてください。

MP3ディスクをプレイ時に雑音が入る/音が出なくなる

MP3ファイル以外に拡張子が付いている。

MP3ファイル以外に“.MP3”拡張子は付けないでください。

演奏時間表示が実際の演奏時間と一致しない/不連続になる

MP3ファイルの記録された状況により、演奏時間が一致しなかったり、演奏時間表示が不連続になることがあります。

対処方法はありません。

MP3ディスクをプレイするまで時間がかかる

ディスクに記録されているフォルダ/ファイル/階層が多い。

最初にディスク内のすべてのファイルをチェックするため、多くのファイルが記録されているディスクを使用すると、プレイされるまで長時間かかる場合があります。

MP3ファイルが順番どおりにプレイされない

プレイさせたい順番どおりにライティングソフトで書き込まれなかったため。

ライティングソフトにより異なりますが、ファイル名の頭に“00”～“99”などと入力してから書き込むことで順番を設定できる場合もあります。

本機をMJ919, MZ919, M919またはZ919に接続している場合は、それぞれに付属の取扱説明書の“ Help MP3 ”をご覧ください。

本機はMP3ファイルをプレイすることができますが、使用できるMP3ファイルを記録したメディアやフォーマットには制限があります。MP3ファイルを書き込むときには以下のことに注意してください。

使用できるメディア

使用できるMP3が収録されているメディアはCD-ROM、CD-R、およびCD-RWです。

使用できるディスクのフォーマット

使用できるメディアのフォーマットは拡張フォーマットを除いたISO 9660 level 1および level 2です。
ISO 9660 level 1および level 2以外で書き込まれたMP3ファイルは正常にプレイされない場合があります。
なお、ISO 9660 level 1および level 2の主な規格は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層： 8 階層
- 1 階層における最大ファイル/フォルダ数：253（ファイル数+フォルダ数）

圧縮ソフトとライティングソフトの設定

- MP3ファイルに圧縮するときは、圧縮ソフトの転送ビットレートの設定を“128kbps”の“固定”に設定してください。転送ビットレートを可変モードに設定して圧縮されたMP3ファイルはプレイできません。
- 最大容量まで記録する場合は、追記禁止の設定をしてください。
- 新しいディスクに最大容量まで一回で記録する場合は、“Disc at once”に設定してください。

記録時のファイル名

MP3ファイル以外のファイルにMP3の拡張子（.MP3）を付けると、一時的に動作が停止状態になります。MP3ファイル以外のファイルに、MP3の拡張子は付けないようにしてください。

MP3ファイル以外のファイルに、MP3の拡張子を付けると、MP3ファイルと誤認識をして再生をしてしまい、大きな雑音が出てスピーカーなどを破損する恐れがあります。MP3ファイル以外のファイルに、MP3の拡張子を付けないようにしてください。

MP3ファイルをプレイする順番

プレイされる順番は、メディアに書き込まれた物理的順番になります。このため、記録しようとした順番とプレイされる順番が一致しないことがあります。

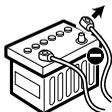
取り付け時のご注意

⚠ 警告

電源の配線などの取り付け上のご注意はセンターユニットの取扱説明書をご覧下さい。

禁止

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。

実施

配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。
ショート事故による感電やケガの原因となります。

実施

本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。
配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。

禁止

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けないでください。交通事故やケガの原因となります。

実施

本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、ケガの原因となります。

禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けないでください。事故などの原因となります。

実施

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。
コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。

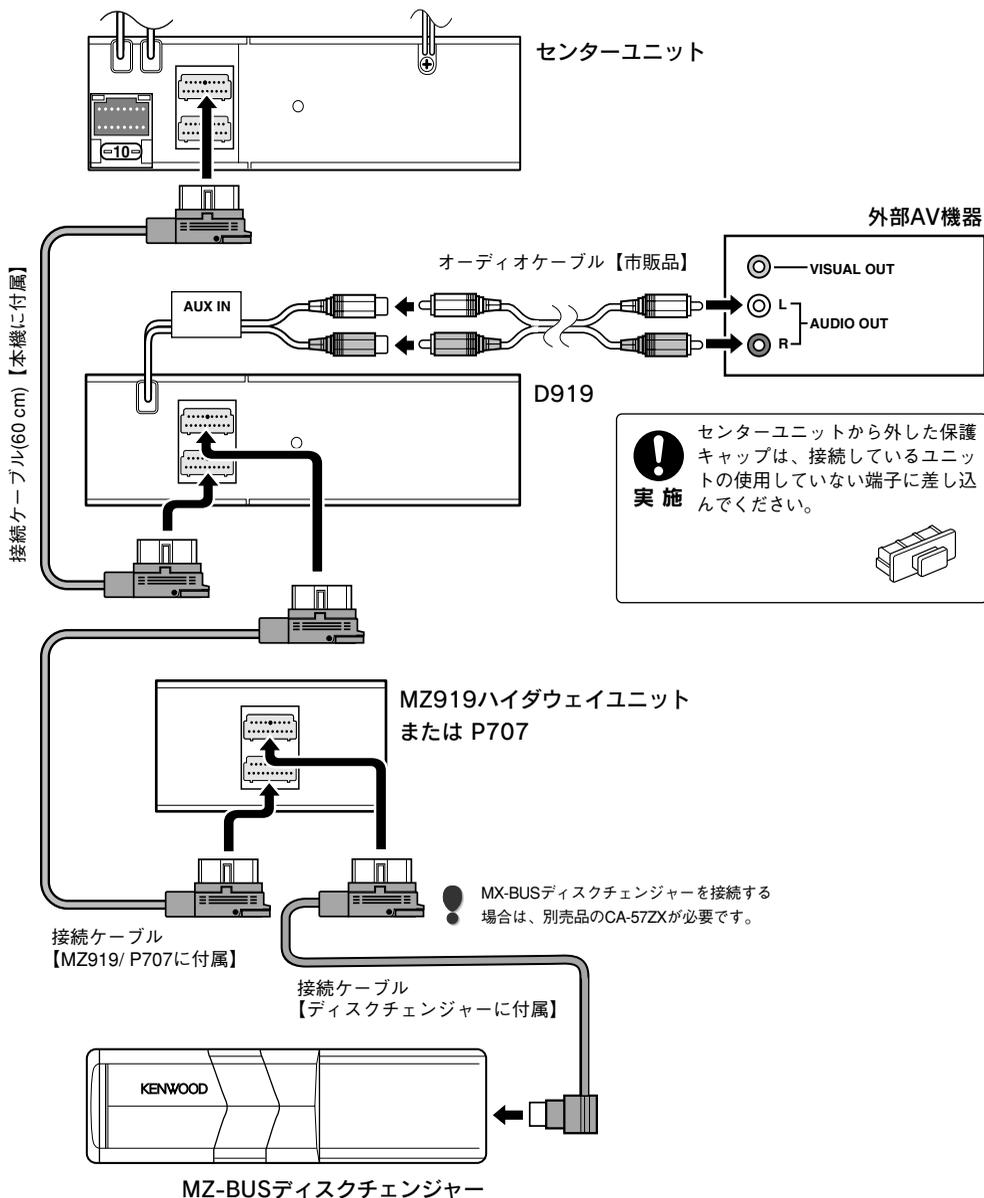
実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。

実施

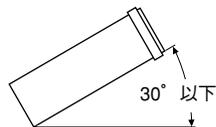
事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

接続

センターユニットの接続はセンターユニット付属の取扱説明書内に記載されている接続図をご参照ください。

取り付け

付属のトラスネジ（M5×6mm）4本を使用して車両ブラケットなどに取り付けます。

取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。
付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。
また、短いネジを使用すると、本機が車両ブラケットなどから外れることがあります。

●本機の取付角度は30°以下になるように取り付けてください。30°以上の角度で取り付けると音飛びの原因になります。
●操作パネルを持って取り付け／取り外しをしないでください。破損することがあります。

別売品のワイヤリングキットや取付キットを使用することにより、車にベストフィットした取り付けができます。キットは取り付ける車種に応じて用意されています。詳しくはカタログをご覧ください。

保証とアフターサービス よくお読みください

保証について

● 保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● 保証期間

お買上げの日より **1年**です。

修理を依頼されるときは

「Help Operation」を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にお問い合わせください。（別紙“ケンウッド全国サービス網”をご参照ください。）

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

● 保証期間中は....

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後は....

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により**有料**にて修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

● 持込修理

この製品は持込修理とさせて頂きます。

- 本機をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。
  （本機および一緒に持ち込まれるユニット内のディスクはあらかじめ取り出してください。）
- 製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

● 修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。）

- **技術料**：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
  技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
- **部品代**：修理に使用した部品代です。
  その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

仕様一覧

アナライザー部

アナライザーバンド数	17バンド
アナライザーステップ数	13ステップ

CDプレーヤー部

レーザー	GaAlAs（ダブルヘテロダイオード, λ=780 nm）
デジタルフィルター	8倍オーバーサンプリング
D/Aコンバーター	1 Bit
回転数	200〜500 rpm（線速度一定）
ワウ & フラッター	測定限界以下
周波数特性	10 Hz〜20 kHz (±1 dB)
高周波歪率	0.01 % (1 kHz)
S/N比（dB）	93 dB (1 kHz)
ダイナミックレンジ	93 dB
ステレオセパレーション	85 dB
MP3 デコーダー	MPEG-1.0 Audio Layer-3 準拠

その他

AUX入力	1600 mV MAX
電源電圧	14.4 V (11〜16 V)
最大消費電流	0.9 A
埋込寸法（W × H × D）	178 × 50 × 160 mm
質量（重さ）	1.5 kg

付属部品

接続ケーブル	1本
トラスネジ（M5 × 6mm）	4本
バインドネジ（M4 × 6mm）	1本

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒150-8501　東京都渋谷区道玄坂1-14-6

●商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。
お客様相談室（東京）電話(03)3477-5335　〒153-0042　東京都目黒区青葉台3-17-9
（大阪）電話(06)6357-5335　〒534-0024　大阪市都島区東野田町1-20-5（大阪京橋第一生命ビル）
（土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます。）
●アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、各営業所にご相談ください。